



応募用紙 2

応募者名 (講武 俊希)

かいぜんまえ
改善前

・改善前にはどのようなことでお困りでしたか

身体障がいがあり、一人で玩具で遊ぶことが困難でした。

かいぜんまえ
改善前

・改善する時に工夫したこと、考えたことはどのようなことですか。

自分の力で動かせる玩具があれば良いと思いました。動いたということが分かりやすいように、動きや音、光、風が出る玩具を改造しました。好きなものを探せるように、様々な種類の玩具を用意しました。

かいぜん
改善した内容

玩具をスイッチで動かせるように、はんだで改造しました。

おうぼうし 応募用紙として印刷される場合は、いんさつ 片面印刷で印刷してご提出ください。

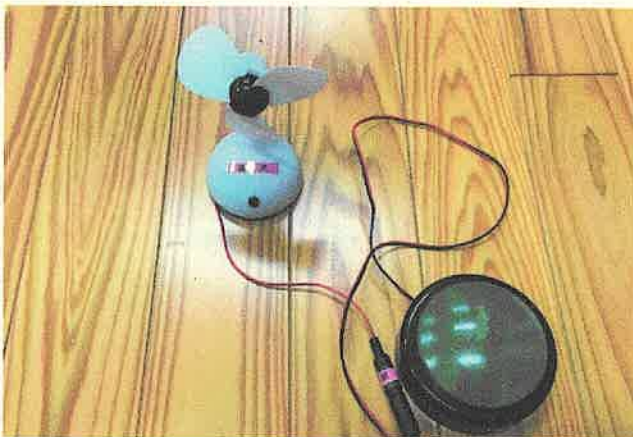


かいぜんご
改善後

- ・改善後、楽になったことや良かったことはどのようなところですか

いつでもスイッチで動かせるようにセッティングしても、予想に反して、玩具そのもので一人でずっと遊ぶことはなかったですが、玩具を一人で動かせたことに関して、教師が褒めると嬉しそうにする姿が見られました。

かいぜんご ようす
改善後の様子がわかる絵や写真などがあれば貼り付けてください。



おうぼうし いんさつ ばんあい かためんいんさつ いんさつ ていしゅつ
応募用紙として印刷される場合は、片面印刷で印刷してご提出ください。

